

第86回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 講演プログラム (並列版)

時刻	A会場		B会場		C会場	
PC接続 9:00-9:10	座長	森田瞬也 (東理大薬)	座長	鈴木由美子 (上智大理工)	座長	内呂拓実 (東理大薬)
9:15-10:30	A01	N-担持型疎水性タグ TM TCbz-OAr _n の開発とペプチド天然物合成への応用 (北里大院感染制御、北里大大学院、北里大生、野口吉彦、千成恒、関怜子、長井賢一郎、廣瀬友晴、砂塚敬明)	B01	軸不斉を含むチオアミドの立体構造の解明 (東理大薬、帝京大薬、東大薬) ○高野亮太、田中諒子、中村佳代、田畑英剛、忍足鉄太、夏河英昭、高橋秀依	C01	Au/Ru触媒を用いたタンデム反応によるピロリジンおよびピペリジン誘導体の合成 (中央大理工) ○根津江里加、石井辰美、不破春彦
	A02	カルボニルα位にメキシ基を有するWeinrebアミド型Homer-Wadsworth-Emmons試薬の合成法の開発および反応性の調査 (東理大理工) 村田貴嗣、筒井久澄、○白倉大輝、岡野宙輝、平田諒、金井大和、塩釜龍之介、椎名勇	B02	光照射下進行するラジカル-極性差型2成分および3成分反応の開発 (東大院薬) ○山田雄太郎、吉永理沙、長友優典、藤野運、井上将行	C02	金錯体を用いたアルキルベンズアミドの分子内ヒドロミナ化によるピロリジン合成 (中央大理工) ○山路西音、中川颯人、不破春彦
	A03	ピリジン-5-カルバリドが形成するキラル結晶へのジインプロビル亜鉛の気相不斉付加と不斉自己触媒反応 (東理大理工) ○小川智央、立石大祐、塚合憲三、川崎常臣	B03	チオフェンオキシドとスチレンを用いた逆電子要請型Diels-Alder反応における置換基効果 (東理大理工) ○大平佳代子、沼田向陽、吉田優	C03	臭化インジウム(III)を用いたリアルヒドランとアルキンからのインドール合成 (東理大創薬理工) ○横山隆宏、石田健人、坂井教郎
	A04	ルテニウム触媒および水素受容体によるアルコールの酸化的脱水素反応の開発 (武蔵野大薬、武蔵野大薬研) ○越智政希、小宮雄太郎、藤井愛奈、牧野宏章、末木俊輔、六田仁洋	B04	多置換α-アリールケトン類の簡便合成のためのベンゾシクロペンテン類のGrignard反応の開発 (東理大理工) ○星幸崇、田端慎也、吉田優	C04	光増感剤を用いたアルケンの光異性化反応 (東理大薬、武蔵野大薬、帝京大薬、東大薬) ○福島咲季、須賀真悠子、中村佳代、牧野宏章、田畑英剛、忍足鉄太、夏河英昭、高橋秀依
	A05	環化-カルボニル化-連続環化反応を利用した生物活性グアニンアルカロイドの合成研究 (東邦大薬) ○日下部太一、塚本拓也、岳天慈、高橋圭介、加藤善介	B05	不活性なアミノ酸エステルを基質とした触媒的ペプチド結合形成反応の開発 (日本大文理、北里大薬) ○高橋愛梨、高橋那央也、嶋田修之	C05	新規アダマンタン型硫化剤の創製研究 (筑波大院薬理物質) ○小柳瑞貴、須貝智也、香村憲樹
PC接続 10:30-10:40	座長	安井英子 (工学院大先進工)	座長	川崎常臣 (東理大理工)	座長	吉田 優 (東理大先進工)
10:40-11:55	A06	スタックドπ-π相互作用の特異な電子効果の利用を鍵とする高機能性有機分子触媒の開発 (東農工大理工) ○横瀬将平、井上愛子、山本雄貴、高須賢(川崎) 智子、森啓二	B06	トリアリール骨格を有する新規MICs錯体の合成とその触媒能評価 (中央大院理工) ○森川貴裕、福澤信一	C06	環状デブシペプチドBenderamide Aの全合成 (筑波大院薬理物質) ○鈴木啓友、木越英夫、吉田将人
	A07	多官能性アミノフェノールを用いるヘキサリアルベンゼンの精密合成 (東工大生命理工) ○石田愛翔、齋藤俊平、秦猛志	B07	銀/ThioClickFerrophos錯体触媒を用いるイミノエステルと2-ニトロベンゾフランとの不斉1,3-双極子環化付加反応 (中央大院理工) ○壺井賢二、福澤信一	C07	環状デブシペプチドDestruxin Fの合成と構造決定 (筑波大院薬理物質) ○白井大貴、小嶋汐音、木越英夫、吉田将人
	A08	鉄触媒による脂肪酸グリニャール反応剤の官能性ジエンおよびトリエン/エポキシドへの選択的置換反応 (東工大生命理工) ○小林梢真、阿部一真、秦猛志	B08	金属錯体触媒を用いたα-フェニルホルシリンナモニトリルとイミノラクトンとの不斉1,3-双極子環化付加反応 (中央大院理工) ○佐久間夕季、福澤信一	C08	ポリエチレンのC39-C54部の任意の立体化学をもつ化合物の合成 (早大院先進理工、横浜市大院生命ナノ) ○上岡晃太、クラークヒュー、米山直志、入江、及川雅人、細川誠二郎
	A09	3-フルオロアライン発生部位を有するベンズジン等錯体を用いた変換 (東医歯大生材研) ○西田茅也人、半矢実保、岡田有人、田口純平、丹羽節、細谷孝亮	B09	高度にフッ素化された新規NHC配位子の合成と銅錯体の触媒活性評価 (中央大院理工、千葉工大理工) ○河合達彦、原口亮介、福澤信一	C09	発癌性アフラトキシン産生阻害性物質アフラスタチンAの改良全合成におけるC23-C24カップリング反応 (早大院先進理工) ○山本幹大、中原資弘、高一文、金子大智、村越爽人、細川誠二郎
	A10	2,2-ジフルオロ-3-ヨードプロピオンアルデヒド誘導体の合成化学的利用 (東農工大理工) ○高須賢(川崎) 智子、後藤敏仁、茂内佳奈、山崎孝、森啓二	B10	脂肪酸カルボン酸を求核剤としたアルケンの分子間触媒的不斉γ-δエステル化反応 (千葉大院理) ○岡田龍之介、荒井孝義	C10	光とホウ素試薬による二トロアレーンの二トロDiels-Alder反応への利用 (慶大理工) ○伊藤潔、金子泰己、岡村俊孝、佐藤隆章
11:55-13:00	昼食休憩					

時刻	A会場		B会場		C会場	
PC接続 12:50-13:00	座長	秦 猛志 (東工大生命理工)	座長	東條敏史 (東理大薬)	座長	中村佳代 (東理大薬)
13:00-14:15	A11	可視光アンテナリガンドによるサマリウム触媒ピナコールカップリング反応の開発 (千葉大院薬) ○金木礼仁、栗原素人、松田優、根本哲宏	B11	3位窒素原子上に2-ピリジル基を有するキノゾリンおよびキノゾリンチオンにおけるN-ピリジル結合の回転挙動 (芝浦工大) ○王煜翔、楊明、本間大貴、北川理	C11	Zoapatanolの全合成研究 (新潟大工、新潟大院自然科学) ○鈴木敏夫、瀬川渡生、星隆
	A12	ε-リズ酸触媒反応におけるα-Cチオン性ホスフィン立体効果 (千葉大院工) ○野村拓真、酒巻賢太郎、鈴木宗介、鶴岡遼人、原口亮介	B12	オルト-ハロフェニル基を有するC-N軸不斉2-キノノンで観察されたキラリティー依存型ハロゲン結合 (芝浦工大) ○内嶋真衣、村手奈々美、坂上達紀、北川理	C12	Cylindricine Cの全合成研究 (新潟大工、新潟大院自然科学) ○鈴木敏夫、宮崎朱里、星隆
	A13	アルケニルシランを用いるアセタールの白金触媒アルケニル化反応とその応用 (埼玉大院理工) ○服部桃磨、木下英典、三浦勝清	B13	NHCを触媒とするα-アセトキシアルケノンの生成反応 (上智大院理工) ○CAI ZHAOYU、小野寺航、鈴木由美子	C13	抗マリアア活性メロテルペノイド akedanone 類の全合成研究 (北里大大研、北里大院感染制御) ○岩端雅大、千成恒、木村葵一朗、岩月正人、渡辺善洋、廣瀬友晴、砂塚敏明
	A14	ポリケチド合成を指向した還元的オレフィン化反応の開発 (慶大院理工) ○牧田純明、飯山翔太、水谷和輝、岡村俊孝、佐藤隆章	B14	天然物citreamicin類の部分骨格naphtho[1,2-b]xanthenone構築を目指した合成研究 (上智大理工) ○栗原万優、相嶋孝亮、Kasmali Samuel Tandang、川邊真里奈、鈴木由美子	C14	アロマテンドラン型セスキテルペノイドブラジオキアニンAの合成研究 (東工大理) ○LYU SHIAO、大森建
	A15	白金触媒による末端アルキンの逆マルコフニコフ型ヒドロ臭素化反応 (埼玉大院理工) ○若林浩介、鈴木夢花、木下英典、三浦勝清	B15	パン酵母を利用するエステルおよびアミドの加水分解反応 (千葉科学大薬) ○野口拓也、佐藤真、小林誠弥、坂本拓斗、木村聡子、川島裕也、今井信行	C15	トリスグアニジンアルカロイドKB343のスピロ型及び縮環型グアニジン部の合成研究 (東農工大院工、東理大薬) ○大澤隆生、渡邊大輝、小田木陽、長澤和夫
PC接続 14:15-14:25	座長	安藤吉勇 (東工大理)	座長	荒井孝義 (千葉大院理)	座長	森 啓二 (東農工大院工)
14:25-15:40	A16	長鎖ポリアミンの反復合成法の確立と蛍光標識化 (横浜市大院生化学) ○大西大河、入江樂、及川雅人	B16	可視光照射下フォトレドックス触媒を用いた2-(アールスルフェニル)ベンズピロールから9-アールチオキサテンの合成と添加剤効果 (横国大院環境情報、理工) ○谷崎俊介、原優花、柳大輝、星野雄二	C16	アールプロマイシンの合成研究：ナフタレン部の酸化様式の調整 (東工大理) ○森下周一郎、小川大智、安藤吉勇、大森建
	A17	O-ハロベンズアルデヒドとベンジルジアステルとの触媒的クロスカップリング反応 (工学院大院先進工) ○直井一樹、黒木智也、南雲紳史	B17	キラルリン酸を用いたイミンに対する可視光駆動型エナチオ選択的ラジカル付加反応 (学習院大薬) ○酒井日向、内倉達裕、秋山隆彦	C17	モデルペンアルカロイドSB-203207の合成研究 (日大院総合基) ○蓮見聖人、堤大洋、早川一郎
	A18	サイトファイン類の構造活性相関研究 (筑波大院数理工) ○並木真悠、佐藤秀成、菊地まり、大好孝幸、木越英夫	B18	大環状ニッケル錯体の触媒活性を利用したオリゴパラフェニレン[2]ロタキサンの合成 (東理大薬) ○太田美寿々、奥田綾乃、吉越裕介、斎藤慎一	C18	ストリキソアルカロイド合成を指向した新規ピロジジン構築法の開発 (日大院総合基) ○細田忠弘、中原真、堤大洋、早川一郎
	A19	ペンタクル由来のオピオイドμ受容体アンタゴニストの創製 (東理大薬、武蔵野大薬、帝京大薬、東大薬、湘南医療大薬) ○富澤幸、菊川俊太郎、有田浩暢、坂田遥佳、中村佳代、牧野宏章、田畑英嗣、忍足鉄太、夏刈英昭、船田正彦、高橋秀依	B19	[2]ロタキサンにおけるジニン構造と大環状フェナントリン構造の相互作用 (東理大薬) ○大関太智、永山晶、吉越裕介、斎藤慎一	C19	レプトリングビヤリド類の合成研究：ポリオール部分の立体制御合成 (中央大理工) ○岡村祐基、村田佳亮、不破春彦
	A20	痒さ、シミを消し、育毛を促進する、新規未梢血管拡張剤の開発 (ソメイヤッコ研究所、金沢大) ○染井正徳、染井秀、染井和子、吉野勝政、山田文夫	B20	アリ結合テンプレートを用いたマクロサイクルおよびインターロック化合物の合成 (東理大薬) ○菊田駿輝、森大河、土戸良高、河合英敏	C20	キナーゼ種を標的とした多置換フェノール誘導体の構造活性相関研究 (筑波大院数理工) ○中村賢志郎、須貝智也、西田慧、石川有紀子、上田壮志、柳沢正史、沓村憲樹
特別講演：C会場						
特別講演1 16:00-16:50	座長	斎藤慎一 (東理大薬)				
	S01	坂井教郎 (東理大創域理工) インジウム化合物の活性化を利用した還元的分子変換反応の開発				
特別講演2 17:00-17:50	座長	椎名 勇 (東理大薬)				
	S02	大森 建 (東工大理) 天然物合成、ななごころびやおき				
18:10-	懇親会 (会場：東京理科大学野田キャンパス カナル会館)					